

悉皆研修 研修一覧内の「小学校・小学生」は「義務教育学校前期課程・前期学園生」、「中学校・中学生」は「義務教育学校後期課程・後期学園生」を表します。(オンラインや自校等での悉皆研修には水色で着色)

	研修・講座名	教員等育成指標					対象							期日・場所	内 容	
		教員としての素養	学習指導	生徒指導	特別支援教育	ICT活用	概要	校長	教頭・副校長	教務・主幹	各種主任	教諭等	養護・保健員、生活指導主任等			(その他)
101	小中一貫教育基礎研修	○					【悉皆・対面】 市内転入・新採用教職員	◎	◎	◎	◎	◎	◎	4月6日(月)面識式で実施	三条市の小中一貫教育の導入経緯や具体的な取組、今年度の重点事項について学ぶ。	
201	授業スタンダード理解研修		○				【悉皆・自校オンデマンド】 市外からの転入教職員 (過去に三条市勤務経験有の方も)	◎	◎	◎	◎	◎		5月27日(水)までに 自校でオンデマンド研修	各自が、「三条市授業スタンダード」について、次の①～③の手順で学ぶ。 ①研修用資料を読み進める。②1時間の授業を構想し、研究主任等に見てもらう。③研修報告をGoogle Formsに入力して行う。※報告時に記載された質問事項については、教育センターから後日見解を示す。	
202	算数・数学指導力向上研修①		○				【悉皆・対面】 小・中学校教職員、各学校1名以上	○	○	○	◎ 算数・数学主任	○		○	①7月30日(木) 小学校対象 10:00～11:40 教育センター ②7月29日(水) 中学校対象 14:00～15:40 教育センター	実践研究豊富な小中学校現職教員を講師に、算数・数学科における「対話」の在り方等の具体的なアイデアを学ぶ。
203	算数・数学指導力向上研修②		○				【悉皆・指定学園の学校】 指定学園教職員、算数・数学担当教職員	○ 指定学園	○ 指定学園	○ 指定学園	◎ 指定学園	◎ 指定学園		○ 指定学園	5月～12月 指定学園で決定	指定学園において、教育センター指導主事が授業構想、指導案作成から支援し、授業実践・協議を通して、授業づくりの理論、指導技術を学ぶ。指定学園は次の①～③の研修を行う。①授業構想検討 ②指導案検討 ③授業公開・協議会
204	外国語指導力向上研修①(小中)(基礎研修)		○				【悉皆・対面】 小・中学校教職員 各学校1名以上	○	○	○	◎ 英語・外国語主任	○		○	7月3日(金) 14:30～16:30 教育センター	小中連携について、小中一貫教育カリキュラム【外国語活動・英語】(指導の構想・学びの系統表)をもとに、学園内での情報交換を通して、連携の具体を考える。
205	外国語指導力向上研修①(小)(基礎研修)		○				【悉皆・対面】 小学校教職員、各学校1名以上 【希望】中学校教職員				◎ 小・英語部 中・英語部				6月2日(火) 14:30～16:30 教育センター	市内小学校英語専科教員3名を講師に、言語活動、パフォーマンステスト、すぐに使えるアクティビティについて学ぶ。
206	外国語指導力向上研修①(中)(基礎研修)		○				【悉皆・対面】 中学校教職員、各学校1名以上 【希望】小学校教職員				◎ 中・英語部 小・英語部				6月25日(木) 14:30～16:30 教育センター	新潟大学附属長岡中学校の現職教員を講師に、話す・書く力の向上や最新の指導等について学ぶ。
207	外国語指導力向上研修②(授業実践研修)		○				【悉皆・対面】 小・中学校教職員、各学校1名以上 ※R8指定学園:三条学園・四つ葉学園	○	○	○	◎	◎		○	5月～11月 2回 指定学園の学校(後日連絡)	指定学園の公開授業研究を通して、児童・生徒の外国語活動・英語授業への関心・意欲を高め、学力向上を図ることを目指す。学園内での授業の構想づくり・実践・協議を通して、外国語活動・英語の授業力を磨く。※授業公開校は学園で決定する。
211	学力向上研修(NRT分析方法理解研修含)		○				【悉皆・オンライン】 小・中学校研究主任は悉皆教員は希望参加可能	○	○	○	◎ 研究主任	○		○	6月26日(金)14:30～16:30 オンライン	前半:今年度の三条市の学力向上に係る取組の伝達共有・情報交換 後半:一般財団法人応用教育研究所研究課長を講師として、標準学力検査(NRT)の基本事項、結果の読み取り、分析方法についての講義 今年度はオンラインで、市内の全研究主任を対象に、各校でNRT調査結果を手元に置きながら研修する。
212	標準学力検査(NRT)分析研修		○				【悉皆・自校】 小・中学校教職員(研究主任を中心に)	○	○	○	○	○	○	○	通知の日(7月校長会議後)～ 9月1日(月) 自校・自学園での研修	各学校は、①自校の結果(偏差値、アンダー・アチーパーの割合等)を分析する。②自校の結果・課題・改善策を教職員間で情報共有する。③学園内で、重点的な取組等について検討及び情報共有を行なう。④各学校の分析結果を市教委へ提出する。(研修履歴に残す場合は、Plantにて申込む)
213	全国学力・学習状況調査分析研修		○				【悉皆・自校】 小・中学校教職員(研究主任、教科主任等を中心に)	○	○	○	○	○	○	○	通知の日(8月校長会議後)～ 11月14日(金) 自校での研修	各学校は、①自校の結果を分析する。②①の結果及び国立教育政策研究所からの「学習指導の改善・充実に向けた説明会資料・説明動画」を使って校内で研修する。③校内研修の報告をGoogle Formsに入力して行う。(研修履歴に残す場合は、Plantにて申込む)
401	いじめ不登校対応研修①・教育支援センター事業説明会	○		○	○		【悉皆・対面】 生徒指導・不登校支援担当者や 研修内容に興味のある小・中学校教職員	○	○	○	◎ 生徒指導主任等	○	○	○	4月30日(木) 14:00～16:30 教育センター	いじめ・不登校等生徒指導事案の理解と学校組織な初期対応について学ぶ。 (講師:中越教育事務所 生徒指導担当指導主事) 「いじめ・不登校等の事案発生時の学校組織対応の在り方(仮)」 教育支援センター事業説明(25分程度)
402	いじめ不登校対応研修②	○		○			【悉皆・対面】 生徒指導・不登校支援担当者や 研修内容に興味のある小・中学校教職員	○	○	○	◎ 生徒指導主任等	○	○	○	6月29日(月) 14:30～16:30 教育センター	いじめ・不登校等生徒指導事案の理解と学校組織対応について学ぶ。 (講師:中越教育事務所 生徒指導担当指導主事)
403	不登校児童生徒への対応力向上研修			○	○		【悉皆・対面】 不登校支援担当者、不登校に関わる支援員及び研修内容に興味のある小・中学校教職員	○	○	○	◎ 不登校支援担当者等	○	○	◎ 不登校に関わる支援員	8月19日(水) 9:00～11:30 教育センター	臨床心理士の視点から不登校の現状を捉え、不登校の予防や初期対応、保護者対応、関係機関との連携のあり方等を学ぶ。本研修は、不登校に関わる支援員研修会を兼ねて開催する。(講師:臨床心理士・公認心理師 佐藤浩平 様)

悉皆研修 研修一覧内の「小学校・小学生」は「義務教育学校前期課程・前期学園生」、「中学校・中学生」は「義務教育学校後期課程・後期学園生」を表します。(オンラインや自校等での悉皆研修には**水色で着色**)

	研修・講座名	教員等育成指標					対象							期日・場所	内 容
		教員としての素養	学習指導	生徒指導	特別支援教育	ICT活用	概要	校長	教頭・副校長	教務・主幹	各種主任	教諭等	学園・学級長		
ICT活用	501 ICT教育研修①		○			○	【悉皆・対面とオンライン】 研究主任1名、ICT担当者1名 (いずれか1名対面)				◎ 研究主任1名 ICT担当1名			7月28日(火) 13:00～14:45 教育センター・オンライン	講師による授業実践例を基に、問題解決場面における対話の充実に向け、オクリンクラス等のICTの効果的な活用について学ぶ。
小中一貫教育	601 小中一貫教育校長研修	○					【悉皆・対面】各学園長 【悉皆・オンライン】 学園長以外の学校長、小中一貫 教育推進リーダー	◎	◎ 小中一貫教育 推進リーダー					4月15日(水) 9:00～10:30 教育センター(学園長) オンライン(学園長以外)	今年度の小中一貫教育推進の重点について、共通理解し、自学園での取組について学園ごとにその具体を考える。
小中一貫教育	602 小中一貫教育マネジメント研修	○					【悉皆】 小中一貫教育推進リーダー、推 進コーディネーター・管理職のい ずれか各校1名		◎ 小中一貫教育 コーディネーター					5月12日(火) 15:00～16:30 教育センター	今年度の小中一貫教育推進の重点について、共通理解するとともに、各学園・学校の取組を情報交換し、自学園・自校の取組に生かす。また、必要な事務処理事項について確認する。
コミュニティ・スクール	701 CSディレクター等研修①	○					【悉皆】 小中一貫教育推進リーダー、 コーディネーター、管理職のい ずれか各校1名 学園・学校運営協議会委員		◎ 各学校1名				◎ 各学園・ 学校CS D	6月19日(木) 15:00～16:30 教育センター	今年度の市のコミュニティ・スクール推進の方向性を共有する。また、各学園・学校の今年度の取組について情報交換し、自学園・学校の取組に生かす。
コミュニティ・スクール	702 CSディレクター等研修②	○					【悉皆】 小中一貫教育推進リーダー、 コーディネーター、管理職のい ずれか各校1名 学園・学校運営協議会委員		◎ 各学校1名				◎ 各学園・ 学校CS D	1月19日(火) 15:00～16:30 教育センター	今年度の市のコミュニティ・スクール推進の方向性を視点に、今年度の各学園・学校の取組の成果と課題について情報交換し、次年度の取組に生かす。
コミュニティ・スクール	703 コミュニティ・スクール研修	○					【悉皆・オンライン】 各学校長 Plantにて、県の研修から選択し て申込み(5/11～6/5)	◎						6月25日(木) 14:00～16:30 オンライン	新潟県教育庁生涯学習課主催の「地域とともにある学校づくり研修会」(管理職対象)への参加をもって、市主催研修にかえる。詳細は、県の案内(令和8年3月4日付け、教生第239号の2)を参照する。(Plantでは三条市教育センター研修ではなく、県の研修一覧から申込み)
授業力向上	801 授業力向上実践研修 Step1		○			○	【悉皆】教諭(採用2年目) 【希望1】教諭(採用4年目:管理職の研修奨励) 【希望2】教諭(採用3、5、6年目)					◎ 2年目 ○ 4年目 3.5.6年 目		5月～12月 ・学習会3回(オンライン又は対面) ・参観訪問・個別指導2回以上 (校内研究授業を兼ねることも可)	「三条市授業スタンダード」をはじめとした授業づくりや学級づくりの基礎について学ぶ。指導案なしでの日常の授業公開から始め、担当指導主事が1年間マンツーマンで指導・支援にあたる。日頃の悩みや相談にも丁寧に対応する寄り添い型の研修で若手教員の育成を図る。 学習会①(オンライン:5/28(木))、参観訪問①(5～7月:複数回)、学習会②(オンライン:8/21(金))、参観訪問②(9～11月:複数回)、学習会③(オンライン:11/24(火)～12/2(水)のうち1日)
初任者研修	803 初任者研修(ライオンズクラブ共催)		○			○	【悉皆】 新採用教諭					◎ 新採用		5月8日(金)9:00～16:30 教育センター	ライオンズクエストファシリテーター 柴咲子様を講師に、ワークショップを通じて、子どもたちの自律を促し、コミュニケーション能力を基礎とした対人関係能力を高めるための多くの指導スキルや、学校と保護者・地域の連携について学ぶ。

※悉皆研修については、次ページからの一覧でも再掲しています。

I 小中一貫教育研修

「対象」の見方 ◎: 悉皆の対象者 ○: 希望される場合の対象者

1 基礎研修【転入・新任者のための小中一貫教育の理解を深める研修】

	研修・講座名	教員等育成指標					対象							期日・場所	内 容	
		教員としての素養	学習指導	生徒指導	特別支援教育	ICT活用	概要	校長	教頭・副校長	教務・主幹	各種主任	教諭等	道員・実務教員			(市職等)その他
小中一貫教育	101 小中一貫教育基礎研修	○					【悉皆・対面】 市内転入・新採用教職員	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	4月6日(月)面識式で実施	三条市の小中一貫教育の導入経緯や具体的な取組、今年度の重点事項について学ぶ。

2 実践研修

(1) 小中一貫教育を通して学力の向上を目指す研修（オンラインや自校での研修には水色で着色）

	研修・講座名	教員等育成指標					対象							期日・場所	内 容	
		教員としての素養	学習指導	生徒指導	特別支援教育	ICT活用	概要	校長	教頭・副校長	教務・主幹	各種主任	教諭等	道庁・県庁・市町村職員			(市職その他)
三条市授業スタンダード	201	授業スタンダード理解研修	○				【悉皆・自校オンデマンド】市外からの転入教職員(過去に三条市勤務経験有の方も)	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	5月27日(水)までに 自校でオンデマンド研修	各自が、「三条市授業スタンダード」について、次の①～③の手順で学ぶ。 ①研修用資料を読み進める。②1時間の授業を構想し、研究主任等に見てもらう。③研修報告をGoogle Formsに入力して行う。※報告時に記載された質問事項については、教育センターから後日見解を示す。
	202	算数・数学指導力向上研修①	○				【悉皆・対面】小・中学校教職員、各学校1名以上	○	○	○	◎ 算数・数学主任	○		○	①7月30日(木) 小学校対象 10:00～11:40 教育センター ②7月29日(水) 中学校対象 14:00～15:40 教育センター	実践研究豊富な小中学校現職教員を講師に、算数・数学科における「対話」の在り方等の具体的なアイデアを学ぶ。
算数 数学	203	算数・数学指導力向上研修②	○				【悉皆・指定学園の学校】指定学園教職員、算数・数学担当教職員	○ 指定学園	○ 指定学園	○ 指定学園	◎ 指定学園	◎ 指定学園		○ 指定学園	5月～12月 指定学園で決定	指定学園において、教育センター指導主事が授業構想、指導案作成から支援し、授業実践・協議を通して、授業づくりの理論、指導技術を学ぶ。指定学園は次の①～③の研修を行う。①授業構想検討 ②指導案検討 ③授業公開・協議会
英語	204	外国語指導力向上研修①(小中)(基礎研修)	○				【悉皆・対面】小・中学校教職員 各学校1名以上	○	○	○	◎ 英語・外国語主任	○		○	7月3日(金) 14:30～16:30 教育センター	小中連携について、小中一貫教育カリキュラム【外国語活動・英語】(指導の構想・学びの系統表)をもとに、学園内での情報交換を通して、連携の具体を考える。
英語	205	外国語指導力向上研修①(小)(基礎研修)	○				【悉皆・対面】小学校教職員、各学校1名以上 【希望】中学校教職員				◎ 小・英語部 ○ 中・英語部				6月2日(火) 14:30～16:30 教育センター	市内小学校英語専科教員3名を講師に、言語活動、パフォーマンステスト、すぐに使えるアクティビティについて学ぶ。
英語	206	外国語指導力向上研修①(中)(基礎研修)	○				【悉皆・対面】中学校教職員、各学校1名以上 【希望】小学校教職員				◎ 中・英語部 ○ 小・英語部				6月25日(木) 14:30～16:30 教育センター	新潟大学附属長岡中学校の現職教員を講師に、話す・書く力の向上や最新の指導等について学ぶ。
英語	207	外国語指導力向上研修②(授業実践研修)	○				【悉皆・対面】小・中学校教職員、各学校1名以上 ※R8指定学園:三条学園・四つ葉学園	○	○	○	◎	◎		○	5月～11月 2回 指定学園の学校(後日連絡)	指定学園の公開授業研究を通して、児童・生徒の外国語活動・英語授業への関心・意欲を高め、学力向上を図ることを目指す。学園内での授業の構想づくり・実践・協議を通して、外国語活動・英語の授業力を磨く。※授業公開校は学園で決定する。
国語	208	教科指導研修(国語①)	○				小学校教職員 国語科担当教員・国語科教育に関心のある教職員	○	○	○	○	○		○	8月3日(月)14:30～16:30 教育センター	新潟大学附属長岡小学校現職教員を講師に、国語科での解決場面における「対話のある学び」について、実践例をもとに指導法を学ぶ。参加者の実践等について情報を交換を行う。
国語	209	教科指導研修(国語②)	○				中学校教職員 国語科担当教員・国語科教育に関心のある教職員	○	○	○	○	○		○	8月6日(木)14:30～16:30 教育センター	新潟大学附属長岡中学校現職教員を講師に、国語科での解決場面における「対話のある学び」について、実践例をもとに指導法を学ぶ。参加者の実践等について情報を交換を行う。
社会	210	教科指導研修(社会)	○				小・中学校教職員 社会科担当教員・社会科教育に関心のある教職員	○	○	○	○	○	○	○	9月29日(火)15:00～16:30 教育センター	新潟大学附属長岡小学校現職教員を講師に、「学習問題◎の成立(過程)」や「対話のある学び」等について、実践例をもとに指導法を学ぶ。参加者によるグループワークも行い、情報交換等も行う。

2 実践研修

(1) 小中一貫教育を通して学力の向上を目指す研修（オンラインや自校での研修には水色で着色）

	研修・講座名	教員等育成指標					対象							期日・場所	内 容
		教員としての素養	学習指導	生徒指導	特別支援教育	ICT活用	概要	校長	教頭・副校長	教務・主幹	各種主任	教諭等	養護・教員、事務・職員		
学力向上	211 学力向上研修(兼NRT分析方法理解研修)		○				【悉皆・オンライン】 小・中学校研究主任は悉皆 その他教員は希望参加可能	○	○	○	◎ 研究主任	○		6月26日(金)14:30～16:30 オンライン	前半:今年度の三条市の学力向上に係る取組の伝達共有・情報交換 後半:一般財団法人応用教育研究所研究課長を講師として、標準学力検査(NRT)の基本事項、結果の読み取り、分析方法についての講義 今年度はオンラインで、市内の全研究主任を対象に、各校でNRT調査結果を手元に置きながら研修する。
学力向上	212 標準学力検査(NRT)分析研修		○				【悉皆・自校】 小・中学校教職員(研究主任を中心に)	○	○	○	○	○	○	通知の日(7月校長会議後)～9月1日(月) 自校・自学園での研修	各学校は、①自校の結果(偏差値、アンダー・アチーバーの割合等)を分析する。②自校の結果・課題・改善策を教職員間で情報共有する。③学園内で、重点的な取組等について検討及び情報共有を行なう。④各学校の分析結果を市教委へ提出する。(研修履歴に残す場合は、Plantにて申込む)
学力向上	213 全国学力・学習状況調査分析研修		○				【悉皆・自校】 小・中学校教職員(研究主任、教科主任等を中心に)	○	○	○	○	○	○	通知の日(7月校長会議後)～11月14日(金) 自校での研修	各学校は、①自校の結果を分析する。②①の結果及び国立教育政策研究所からの「学習指導の改善・充実に向けた説明会資料・説明動画」を使って校内で研修する。③校内研修の報告をGoogle Formsに入力して行う。(研修履歴に残す場合は、Plantにて申込む)

(2) 科学教育センター主催研修

	研修・講座名	教員等育成指標					対象							期日・場所	内 容
		教員としての素養	学習指導	生徒指導	特別支援教育	ICT活用	概要	校長	教頭・副校長	教務・主幹	各種主任	教諭等	養護・教員、事務・職員		
小中理科	301 【基礎技能・ワンポイント研修会】 理科の授業づくり・環境準備	○	○			○	市内教職員	○	○	○	○	○	○	4月15日(水) 15:30～16:40 まちやま サイエンスラボ2	・理科授業の構成や単元の作り方、ノート指導、理科室の使い方、基本的な実験器具の操作等についての研修を行う。 ・理科室および理科準備室の環境整備の工夫や留意点について学ぶ。 ・年度始めに取り入れることが可能な、理科への関心と期待感を高めることができる面白現象や導入も紹介する。
小学校低学年生活科	302 【基礎技能・ワンポイント研修会】 「渡邊づくり、苗の植え方・育て方」	○	○				市内教職員	○	○	○	○	○	○	4月22日(水) 15:30～16:40 まちやま サイエンスラボ2	・三条市農業体験交流センター「サンファーム三条」から講師をお招きする。 ・学校教材園の渡邊づくり、うねづくり、種類ごとの種や苗の植え方やその後の管理のポイントなど、1年間を見通した渡邊の運営方法の基本を体験的に学ぶ。
中学校2、3年理科	303 【基礎技能・ワンポイント研修会】 中2「化学変化の利用」 中3「仕事とエネルギー」	○	○				市内教職員	○	○	○	○	○	○	①5月13日(水) 15:30～16:40 ②5月14日(木) 15:30～16:40 (①②のいずれかで申込み) まちやま サイエンスラボ2	中2「化学変化の利用」、中3「仕事とエネルギー」についての内容を取り扱う。 ・観察、実験に関する基礎技能の向上を目指す実習 ・使用する薬品の留意点や教材活用の工夫 ・思考力を高める発展課題・活用場面の提案
小学校高学年理科	304 【基礎技能・ワンポイント研修会】 小5「種子の発芽と成長」 小6「人や動物の体／植物の養分と水」	○	○				市内教職員	○	○	○	○	○	○	5月20日(水) 15:30～16:40 まちやま サイエンスラボ2	小5「種子の発芽と成長」、小6「人や動物の体／植物の養分と水」についての内容を取り扱う。 ・観察、実験に関する基礎技能の向上を目指す実習 ・使用する薬品の留意点や教材活用の工夫 ・思考力を高める発展課題・活用場面の提案
小中生活科理科総合	305 【基礎技能・ワンポイント研修会】 小3「ぐんぐんのびろ」「チョウを育てよう」 小4「電気のはたらき」	○	○				市内教職員	○	○	○	○	○	○	5月27日(水) 15:30～16:40 まちやま サイエンスラボ2	小3「ぐんぐんのびろ」「チョウを育てよう」、小4「電気のはたらき」についての内容を取り扱う。 ・観察、実験に関する基礎技能の向上を目指す実習 ・使用する薬品の留意点や教材活用の工夫 ・思考力を高める発展課題・活用場面の提案
小学校中学年理科	306 【基礎技能・ワンポイント研修会】 科学研究の研究内容と指導法 科学クラブネタ	○	○			○	市内教職員	○	○	○	○	○	○	6月3日(水) 15:30～16:40 まちやま サイエンスラボ2	・科学研究のテーマ決定や研究方法、まとめ方、発表方法まで、各学年の発達段階に応じた進め方を学ぶ。 ・どの学年でも短時間で行うことができ、条件制御しながら実験を行うことができる科学研究体験を実習する。
小中理科科学部	307 【野外研修会】 「植物観察研修(春の大崎山)」	○	○				市内教職員	○	○	○	○	○	○	6月10日(水) 15:00～16:40 大崎山公園	・植物分類学の専門家、上越教育大学大学院教授の五百川裕様を講師にお招きする。 ・大崎山をフィールドとして春に見られる植物の植生について学ぶ。 ・実際に植物を観察することで、植物を学習で扱う小学校～中学校までの発達段階に応じた指導の具体について学ぶ。 ・野外活動を計画する際の現地下見を兼ねる。

(2) 科学教育センター主催研修

		研修・講座名	教員等育成指標					対象							期日・場所	内 容
			教員としての素養	学習指導	生徒指導	専門的な知識・技能の向上	ICT活用	概要	校長	教頭・副校長	教務・主幹	各種主任	教諭等	指導・教員・事務・職員	(その他)	
中学校 1, 3 年 理科	308	【基礎技能・ワンポイント研修会】 中1「物質の分類」 中3「遺伝と進化」	○	○			○	市内教職員	○	○	○	○	○	○	○	6月24日(水) 15:30～16:40 まちやま サイエンスラボ2 中1「物質の分類」、中3「遺伝と進化」についての内容を取り扱う。 ・観察、実験に関する基礎技能の向上を目指す実習 ・使用する薬品の留意点や教材活用の工夫 ・思考力を高める発展課題・活用場面の提案
小学校 低学年 生活科	309	【基礎技能・ワンポイント研修会】 生活科「水や土であそぼう」 「アサガオ観察のポイント」	○	○				市内教職員	○	○	○	○	○	○	○	7月1日(水) 15:30～16:40 まちやま サイエンスラボ2 生活科「水や土であそぼう」、「アサガオ観察のポイント」についての内容を取り扱う。 ・活動、体験から気づき、さらに学ぼうとする姿につながる教材・教具の提示の工夫 ・思考力を高める発展課題・活用場面の提案 ・「人、もの、こと」と関わり合い、楽しみながら学ぶ場面設定
中学校 1, 2 年 理科	310	【基礎技能・ワンポイント研修会】 中1「粒子のモデルと物質の性質」 中2「動物のつくりとはたらき」	○	○				市内教職員	○	○	○	○	○	○	○	7月8日(水) 15:30～16:40 まちやま サイエンスラボ2 中1「粒子のモデルと物質の性質」、中2「動物のつくりとはたらき」についての内容を取り扱う。 ・観察、実験に関する基礎技能の向上を目指す実習 ・使用する薬品の留意点や教材活用の工夫 ・思考力を高める発展課題・活用場面の提案
小学6年 中学1年 理科	311	【野外研修会】 「地層の観察(秋葉区石油の里)」	○	○				市内教職員	○	○	○	○	○	○	○	8月5日(水) 9:00～11:30 秋葉区石油の里 (まちやまバス発着) ・秋葉区の石油の里にて、露頭を観察する。 ・引率・見学の際の留意点の確認、地層のスケッチ、鉱物の採集のポイントを実習する。 ・野外観察を計画する際の現地地下見を兼ねる。
小学4, 5年 中学1年 理科	312	【野外研修会】 「川の観察(五十嵐川)」	○	○				市内教職員	○	○	○	○	○	○	○	8月24日(月) 14:00～16:40 三条市内五十嵐川観察スポット(まちやまバス発着) 五十嵐川の見学コースやポイントを確認し、現地で行える事象提示や観察・実験を行う。 引率・見学の際の留意点の確認する。バス内で取り入れることができる実験も紹介する。
小学校 高学年 理科	313	【単元別研修会】 小6「てこのしくみとはたらき」 【基礎技能研修】 小5「実や種子のでき方」	○	○				市内教職員	○	○	○	○	○	○	○	8月28日(金) 15:30～16:40 まちやま サイエンスホール 小6「てこのしくみとはたらき」について ・単元を通して目指す子どもの姿を見通した授業づくりのポイント ・子どもの思考過程に沿った教材・教具の提示や学習問題の設定 小5「実や種子のでき方」について ・観察、実験に関する基礎技能の向上を目指す実習
小学校 中学年 理科	314	【単元別研修会】 小4「水の3つのすがた」 【基礎技能研修】 小3「音を調べよう」	○	○				市内教職員	○	○	○	○	○	○	○	9月2日(水) 15:30～16:40 まちやま サイエンスラボ2 小4「水の3つのすがた」について ・単元を通して目指す子どもの姿を見通した授業づくりのポイント ・子どもの思考過程に沿った教材・教具の提示や学習問題の設定 小3「音を調べよう」について ・観察、実験に関する基礎技能の向上を目指す実習
中学校 1, 3 年 理科	315	【単元別研修会】 中1「物質の状態変化」「蒸留」 【基礎技能研修】 中3「酸とアルカリ」	○	○				市内教職員	○	○	○	○	○	○	○	9月9日(水) 15:30～16:40 まちやま サイエンスラボ2 中1「物質の状態変化」「蒸留」について ・単元を通して目指す子どもの姿を見通した授業づくりのポイント ・子どもの思考過程に沿った教材・教具の提示や学習問題の設定 中3「酸とアルカリ」について ・使用する薬品の留意点や教材活用の工夫
中学校 2, 3 年 理科	316	【単元別研修会】 中3「電池とイオン」 【基礎技能研修】 中2「発電」	○	○			○	市内教職員	○	○	○	○	○	○	○	①10月13日(火) 15:30～16:40 ②10月14日(水) 15:30～16:40 (①②のいずれかで申込み) まちやま サイエンスラボ2 中3「電池とイオン」について ・単元を通して目指す子どもの姿を見通した授業づくりのポイント ・子どもの思考過程に沿った教材・教具の提示や学習問題の設定 中2「発電」について ・観察、実験に関する基礎技能の向上を目指す実習
小中 生活科 理科 総合	317	【野外研修会】 「植物観察研修(秋の大崎山)」	○	○				市内教職員	○	○	○	○	○	○	○	10月21日(水) 15:00～16:40 大崎山公園 ・植物分類学の専門家、上越教育大学大学院教授の五百川裕様を講師にお招きする。 ・大崎山をフィールドとして秋に見られる植物の植生について学ぶ。 ・実際に植物を観察することで、植物を学習で扱う小学校～中学校までの発達段階に応じた指導の具体について学ぶ。 ・野外活動を計画する際の現地地下見を兼ねる。
小学校 中学年 理科	318	【基礎技能・ワンポイント研修会】 小3「ゴムのはたらき」 小4「ものの体積と温度」	○	○				市内教職員	○	○	○	○	○	○	○	11月4日(水) 15:30～16:40 まちやま サイエンスラボ2 小3「ゴムのはたらき」、小4「ものの体積と温度」についての内容を取り扱う。 ・観察、実験に関する基礎技能の向上を目指す実習 ・教材活用の工夫 ・思考力を高める発展課題・活用場面の提案
小学校 低学年 生活科	319	【単元別研修会】 生活科「動くおもちゃ」「あきであそぼう」	○	○				市内教職員	○	○	○	○	○	○	○	11月18日(水) 15:30～16:40 まちやま サイエンスラボ2 生活科「動くおもちゃ」、「あきであそぼう」についての内容を取り扱う。 ・単元を通して目指す子どもの姿を見通した授業づくりのポイント ・子どもの思考過程に沿った教材・教具の提示や学習問題の設定
小学校 高学年 理科	320	【単元別研修会】 小5「もののとけ方」 【基礎技能研修】 小6「水溶液の性質」	○	○				市内教職員	○	○	○	○	○	○	○	11月25日(水) 15:30～16:40 まちやま サイエンスラボ2 小5「もののとけ方」について ・単元を通して目指す子どもの姿を見通した授業づくりのポイント ・子どもの思考過程に沿った教材・教具の提示や学習問題の設定 小6「水溶液の性質」について ・観察、実験に関する基礎技能の向上を目指す実習

(2) 科学教育センター主催研修

	研修・講座名	教員等育成指標					対象							期日・場所	内 容
		教員としての素養	学習指導	生徒指導	特別支援教育	ICT活用	概要	校長	教頭・副校長	教務・主幹	各種主任	教諭等	指導・職員等	(市職等)	
小中理科	321	理科の授業改善の視点～実践事例から学ぶ～(仮)	○	○			市内教職員	○	○	○	○	○	○	○	12月2日(水) 15:30～16:40 まちやま サイエンスラボ2 ・外部講師をお招きし、理科授業改善に向けた方向性について、実践事例を交えながら御講演いただく。
小学校 中学年 理科	322	【単元別研修会】 小3「じしゃくのひみつ」 【基礎技能研修】 小4「もののあたたまり方」	○	○			市内教職員	○	○	○	○	○	○	○	1月13日(水) 15:30～16:40 まちやま サイエンスラボ2 小3「じしゃくのひみつ」について ・単元を通して目指す子どもの姿を見通した授業づくりのポイント ・子どもの思考過程に沿った教材・教具の提示や学習問題の設定 小4「もののあたたまり方」について ・観察、実験に関する基礎技能の向上を目指す実習
中学校 1、2年 理科	323	【単元別研修会】 中2「天気の変化」 【基礎技能研修】 中1「地層」	○	○		○	市内教職員	○	○	○	○	○	○	○	1月20日(水) 15:30～16:40 まちやま サイエンスラボ2 中2「天気の変化」について ・単元を通して目指す子どもの姿を見通した授業づくりのポイント ・子どもの思考過程に沿った教材・教具の提示や学習問題の設定 中1「地層」について ・観察、実験に関する基礎技能の向上を目指す実習
小学校 高学年 理科	324	【基礎技能・ワンポイント研修会】 小5「人のたんじょう」 小6「人と環境」	○	○		○	市内教職員	○	○	○	○	○	○	○	1月27日(水) 15:30～16:40 まちやま サイエンスラボ2 小5「人のたんじょう」、小6「人と環境」についての内容を取り扱う。 ・観察、実験に関する基礎技能の向上を目指す実習 ・使用する薬品の留意点や教材活用の工夫 ・思考力を高める発展課題・活用場面の提案
小中 生活科 理科 総合	325	【ワンポイント研修会】 三条の自然、文化と理科授業	○	○			市内教職員	○	○	○	○	○	○	○	2月3日(水) 15:30～16:40 まちやま サイエンスラボ2 ・三条市が誇る大自然の特徴と学習内容を関連させた授業展開や教材の活用を提案する。 ・理科学習の有用性を高めるための、子どもたちにとって身近な三条市の「ひと・もの・こと」を理科授業に取り入れる工夫について実習する。

(3) 小中一貫教育を通して豊かな人間関係を目指す研修

	研修・講座名	教員等育成指標					対象							期日・場所	内 容
		教員としての素養	学習指導	生徒指導	特別支援教育	ICT活用	概要	校長	教頭・副校長	教務・主幹	各種主任	教諭等	指導・職員等	(市職等)	
生徒指導	401	いじめ不登校対応研修①・教育支援センター事業説明会	○		○		【悪害・対面】 生徒指導・不登校支援担当者や研修内容に興味のある小・中学校教職員	○	○	○	◎ 生徒指導主任等	○	○	○	4月30日(木) 14:00～16:30 教育センター いじめ・不登校等生徒指導事案の理解と学校組織的な初期対応について学ぶ。 (講師：中越教育事務所 生徒指導担当指導主事) 「いじめ・不登校等の事案発生時の学校組織対応の在り方(仮)」 教育支援センター事業説明(25分程度)
生徒指導	402	いじめ不登校対応研修②	○		○		【悪害・対面】 生徒指導・不登校支援担当者や研修内容に興味のある小・中学校教職員	○	○	○	◎ 生徒指導主任等	○	○	○	6月29日(月) 14:30～16:30 教育センター いじめ・不登校等生徒指導事案の理解と学校組織対応について学ぶ。 (講師：中越教育事務所 生徒指導担当指導主事)
不登校 対応	403	不登校児童生徒への対応力向上研修			○	○	【悪害・対面】 不登校支援担当者、不登校に関わる支援員及び研修内容に興味のある小・中学校教職員	○	○	○	◎ 不登校支援員等	○	○	◎ 不登校に関わる支援員	8月19日(水) 9:00～11:30 教育センター 臨床心理士の視点から不登校の現状を捉え、不登校の予防や初期対応、保護者対応、関係機関との連携のあり方等を学ぶ。本研修は、不登校に関わる支援員研修会を兼ねて開催する。(講師：臨床心理士・公認心理師 佐藤浩平 様)
道徳	404	道徳科授業研修	○	○			小・中学校教職員	○	○	○	○	○	○	○	6月11日(木) 15:00～16:30 教育センター 道徳科の教科教育専門監を講師に、実践紹介を踏まえて道徳科授業のあり方について学ぶ。
学級経営	405	学級づくりスタートダッシュ研修	○		○		【悪害・オンライン】 可能な限り全教員参加だが、研修履歴を残したい場合のみPlantで申込み	◎	◎	◎	◎	◎	○	○	4月3日(金) 11:00～12:00 オンライン 4月のスタートを成功に導くための「意図的・計画的な学級づくり」の考え方を理解し、子ども一人一人が安心して過ごせる学級の土台づくりと1年間を見通した学級経営のポイントを実践例を元に具体的に学ぶ。
学級経営	406	学級づくり研修①	○		○		小・中学校教職員	○	○	○	○	○	○	○	4月28日(火) 14:30～16:30 教育センター 新潟大学附属長岡小学校神林一平教諭を講師に、「学級づくりをデザインする。一人一人が主役になれる、6月までの仕掛け」(仮)をテーマに演習を行いながら学ぶ。
学級経営	407	学級づくり研修②	○		○		小・中学校教職員	○	○	○	○	○	○	○	8月20日(木) 14:30～16:30 教育センター 新潟大学附属長岡小学校神林一平教諭を講師に、「トラブルは『最高の教材』。学級のピンチをチャンスに変える2学期の仕掛け」(仮)をテーマに演習を行いながら学ぶ。
学級経営	408	学級づくり研修③	○		○		小・中学校教職員	○	○	○	○	○	○	○	1月15日(金) 14:30～16:30 教育センター 新潟大学附属長岡小学校神林一平教諭を講師に、「未来へつなぐ総仕上げ。一人一人が自分と学級の成長を自覚する3学期の仕掛け」(仮)をテーマに演習を行いながら学ぶ。

(4) 小中一貫教育の視点を生かした各種教育研修

	研修・講座名	教員等育成指標					対象							期日・場所	内 容
		教員としての素養	学習指導	生徒指導	特別支援教育・教育相談	ICT活用	概要	校長	教頭・副校長	教務・主幹	各種主任	教諭等	指導員・教員・事務・職員等		
ICT活用	501 ICT教育研修①		○			○	【悉皆・対面とオンライン】 研究主任1名、ICT担当者1名				◎ 研究主任1名 ICT担当1名			7月28日(火) 13:00～14:45 教育センター・オンライン	講師による授業実践例を基に、問題解決場面における対話の充実に向け、オクリンクルス等のICTの効果的な活用について学ぶ。
ICT活用	502 ICT教育研修②		○			○	小・中学校教職員 (ICT担当に限らない)	○	○	○	○	○	○	7月28日(火) 15:00～16:30 教育センター	講師からプログラミング教育が求められる背景と基本的な内容、その他ICTの活用の具体について体験を通して学ぶ。 ※体験内容は小学校プログラミング教育の予定
環境教育	503 環境教育研修	○					小・中学校教職員	○	○	○	○	○	○	5月14日(木) 15:00～16:30 三条市清掃センター 環境啓発施設「かんきょう庵」	エコクラス認定制度等、三条市の環境政策についての理解を深め、環境教育の充実を図る。また、三条市清掃センターと環境啓発施設「かんきょう庵」を見学することで、行政と連携した環境教育を推進する。
防災教育	504 防災教育授業研修 (授業研究)	○					小・中学校教職員	○	○	○	○	○	○	6月30日(火) 午後 下田中学校	令和8年度の重点実施学園のしただの郷学園(下田中)において、新潟県防災教育プログラム等を活用した授業公開を行い、防災教育の専門講師から教職員としての意識啓発につながる講演も聴くことで、市内全校の教職員にて、防災教育の自校化を推進する。
特別支援教育	505 個別の指導計画の作成と活用、自立活動 研修				○		小・中学校教職員	○	○	○	○	○	○	5月26日(火) 14:30～16:30 教育センター	月ヶ岡特別支援学校 吉川綾子教諭を講師に、個別の教育支援計画、個別の指導計画の作成と活用、評価や自立活動の指導について学ぶ。
特別支援教育	506 進路研修				○		小・中学校教職員	○	○	○	○	○	○	6月24日(水) 14:30～16:30 教育センター	長岡市教育委員会 船山和利指導主事を講師に、特性のある子への進路指導や高等学校進学後の実際等について事例を通して学ぶ。
特別支援教育	507 問題行動への対応研修				○		小・中学校教職員	○	○	○	○	○	○	7月8日(水) 14:30～16:30 教育センター	新潟大学 村中智彦教授を講師に、特別な教育的支援を必要とする児童生徒の問題行動への対応を具体的に学ぶ。
特別支援教育	508 障害理解と対応研修				○		小・中学校教職員	○	○	○	○	○	○	9月9日(水) 14:30～16:30 教育センター	こころと発達のかア相談室 佐藤浩平氏を講師に自閉症スペクトラム症や愛着障害等について正しい理解とその対応を具体的に学ぶ。

(参考:その他 特別支援教育研修)

特別支援教育	特別支援教育支援員 研修会(三南特支協 主催)				○		三条市特別支援サポーター・加茂・田上・見附市特別支援教育指導員等	○	○	○	○	○	○	7月23日(木) 午後 体育文化会館	県立教育センター指導主事を講師として、特別支援サポーターの行う支援について学ぶ。
特別支援教育	特別支援教育講演会 (発達応援セミナー: 市特教主催)				○		市内幼保小中教職員・特別支援サポーター、特別支援学校職員、田上・加茂・見附教職員	○	○	○	○	○	○	7月10日(金) 午後オンライン 7月27日(月)～8月27日(木) 動画配信形式	愛知県医療療育総合センター中央病院 児童精神科 吉川 徹氏を講師に、発達障害のある子どものゲームやネットのつきあい方について講演をいただく。

3 充実発展研修

(1) マネジメント研修

	研修・講座名	教員等育成指標					対象							期日・場所	内 容
		教員としての素養	学習指導	生徒指導	特別支援教育・教育相談	ICT活用	概要	校長	教頭・副校長	教務・主幹	各種主任	教諭等	指導員・教員・事務・職員等		
小中一貫教育	601 小中一貫教育校長研修	○					【悉皆・対面】各学園長 【悉皆・オンライン】 学園長以外の学校長、小中一貫教育推進リーダー	◎		◎ 小中一貫教育推進リーダー				4月15日(水) 9:00～10:30 教育センター(学園長) オンライン(学園長以外)	今年度の小中一貫教育推進の重点について、共通理解し、自学園での取組について学園ごとにその具体を考える。
小中一貫教育	602 小中一貫教育マネジメント研修	○					【悉皆】 小中一貫教育推進リーダー、推進コーディネーター管理職のいずれか各校1名			◎ 小中一貫教育コーディネーター				5月12日(火) 15:00～16:30 教育センター	今年度の小中一貫教育推進の重点について、共通理解するとともに、各学園・学校の取組を情報交換し、自学園・自校の取組に生かす。また、必要な事務処理事項について確認する。

3 充実発展研修
(1) マネジメント研修

	研修・講座名	教員等育成指標					対象							期日・場所	内 容
		教員としての素養	学習指導	生徒指導	特別支援教育	IOT活用	概要	校長	教頭・副校長	教務・主幹	各種主任	教諭等	養護・栄養・事務・職員		
コミュニティ・スクール	701 CSディレクター等研修①	○					【悉皆】 小中一貫教育推進リーダー、コーディネーター、管理職のいずれか各校1名 学園・学校運営協議会委員	◎					◎ 各学園・学校CS D	6月19日(木) 15:00～16:30 教育センター	今年度の市のコミュニティ・スクール推進の方向性を共有する。また、各学園・学校の今年度の取組について情報交換し、自学園・学校の取組に生かす。
コミュニティ・スクール	702 CSディレクター等研修②	○					【悉皆】 小中一貫教育推進リーダー、コーディネーター、管理職のいずれか各校1名 学園・学校運営協議会委員	◎					◎ 各学園・学校CS D	1月19日(火) 15:00～16:30 教育センター	今年度の市のコミュニティ・スクール推進の方向性を視点に、今年度の各学園・学校の取組の成果と課題について情報交換し、次年度の取組に生かす。
コミュニティ・スクール	703 コミュニティ・スクール研修	○					【悉皆・オンライン】 各学校長	◎						6月25日(木) 14:00～16:30 オンライン	新潟県教育庁生涯学習課主催の「地域とともにある学校づくり研修会」(管理職対象)への参加をもって、市主催研修にかえる。詳細は、県の案内(令和8年3月4日付け、教生第239号の2)を参照する。

II 教職員支援研修

	研修・講座名	教員等育成指標					対象							期日・場所	内 容
		教員としての素養	学習指導	生徒指導	特別支援教育	IOT活用	概要	校長	教頭・副校長	教務・主幹	各種主任	教諭等	養護・栄養・事務・職員		
授業力向上	801 授業力向上実践研修 Step1		○		○		【悉皆】教諭(採用2年目) 【希望1】教諭(採用4年目:管理職の研修奨励) 【希望2】教諭(採用3、5、6年目)					◎ 2年目 ○ 4年目 3.5.6年目		5月～12月 ・学習会3回(オンライン又は対面) ・参観訪問・個別指導2回以上(校内研究授業を兼ねることも可)	「三条市授業スタンダード」をはじめとした授業づくりや学級づくりの基礎について学ぶ。指導案なしでの日常の授業公開から始め、担当指導主事が1年間マンツーマンで指導・支援にあたる。日頃の悩みや相談にも丁寧に対応する寄り添い型の研修で若手教員の育成を図る。 学習会①(オンライン:5/28(木))、参観訪問①(5～7月:複数回)、学習会②(オンライン:8/21(金))、参観訪問②(9～11月:複数回)、学習会③(オンライン:11/24(火)～12/2(水)のうち1日)
授業力向上	802 授業力向上実践研修 Step2		○		○		【希望】 教諭採用7年目～10年目 ※ 管理職による研修奨励					○ 7～10年目		5月～2月 ・学習会3回(オンライン又は対面) ・研究授業1回(自校:参観訪問可)	自己の学習指導上の課題解決に向け、研究仮説を立てて授業実践に取り組み、指導力向上を図る。研究の成果を「教育研究論文」としてまとめる。 学習会①(オンライン:5/27(水))、学習会②(オンライン:8/24(月))、学習会③(オンライン:11/24(火)～12/2(水)のうち1日)、教育研究論文執筆(研究授業後～2月末)
初任者研修	803 初任者研修(ライオンズクラブ共催)		○		○		【悉皆】 新採用教諭					◎ 新採用		5月8日(金)9:00～16:30 教育センター	ライオンズクエストファシリテーター 柴咲子様を講師に、ワークショップを通じて、子どもたちの自律を促し、コミュニケーション能力を基礎とした対人関係能力を高めるための多くの指導スキルや、学校と保護者・地域の連携について学ぶ。
眠育	901 眠育研修会	○		○			小・中学校教職員	○	○	○	○	○	○	12月4日(金)14:00～16:30 オンライン	熊本大学名誉教授三池輝久先生(小児科医)を講師に、渉外の心身の健康を守る生活リズムと眠育の重要性についての講話、実際の事例を用いた調査票の読取演習を行い、児童生徒への助言方法を学ぶ。

Ⅲ 三条ものづくり教育推進事業

	研修・講座名	教員等育成指標					対象							期日・場所	内 容
		教員としての素養	学習指導	生徒指導	特別支援教育・教育支援教育	ICT活用	概要	校長 教頭・副校長	教務・主幹	各種主任	教諭等	養護・栄養・事務・職員	(その他等)		
1001	三条学講座① 「郷土の偉人 諸橋轅次博士」	○	○				○	○	○	○	○	○	6月4日(木) 15:00～16:30 諸橋轅次記念館	「大漢和辞典」の編者 諸橋轅次博士は、三条市の名誉市民であり、郷土の誇りである。「諸橋轅次記念館」で博士の生涯についての映像を視聴し、館内の遺品や遺墨等について、学芸員から説明を受ける。その後、隣接している博士の生家を見学し、博士の偉業や人となりについて学ぶ。	
1002	三条学講座② 「包丁研ぎの実習」	○	○				○	○	○	○	○	○	8月4日(火) ①9:00～10:30 ②10:30～12:00 (①か②は、申込後に通知) 三条鍛冶道場	切れ味の悪くなった自宅の包丁や学校の家庭科用包丁等を持ち寄って、3種類の砥石(荒・中・仕上げ)を使って切れ味のよい包丁に仕上げていく。包丁の種類や包丁の研ぎ方についての講義を受けた後、実際に包丁研ぎの実習を通して正しい包丁の研ぎ方を身に付ける。	
1003	三条学講座③ 「和釘づくりの実習」	○	○				○	○	○	○	○	○	8月5日(水) ①9:00～10:30 ②10:30～12:00 (①か②は、申込後に通知) 三条鍛冶道場	鉄を赤く熱する・叩いて伸ばすという日常生活にはない鍛冶体験で、伊勢神宮にも使われている三条の「和釘(階折釘、巻頭釘)」をつくることを通して、ものづくりの楽しさ・奥深さを味わう。	
1004	三条学講座④ 「包丁づくりの実習」	○	○			・小・中学校教職員希望者(全講座) ・【推薦による研修】 第1回、第3回、第5回、第6回、第7回については、各学園で1名以上の教職員を推薦(三条市勤務が初めての教職員や校務分掌に関連する教職員を優先的に推薦する)	○	○	○	○	○	○	8月6日(木) 9:00～12:00 三条鍛冶道場	三条が誇る三条鍛冶道場で、指導員の手ほどきを受けながら「世界で一つの・自分だけの・実用的な刃物をつくることを通して、ものづくりの楽しさ・奥深さ、三条の刃物づくりのすばらしさを味わう。①か②を選択 ※材料費必要、希望者が多い場合は、受講回数の少ない方を優先し、同じ場合は抽選。①和式ベティナイフ(片刃) 3,000円 ②ペーパーナイフ(五寸釘) 300円	
1005	三条学講座⑤ 「秋の大崎山をたずねて」	○	○				○	○	○	○	○	○	9月9日(水) 14:30～16:30 大崎山(小雨決行) ※荒天時は、大崎山グリーンスポーツセンター研修室で講義	自然豊かな秋の大崎山を散策しながら、木の実や種、草花を見付け、それらを使った遊び方を教わったり、大崎山(永明寺山)の歴史(皆既日食碑)に触れたりしながら秋の自然を満喫する。(小雨決行) ※荒天時は、大崎山グリーンスポーツセンター研修室で、映像や動・植物の標本をもとに、講義を行う。	
1006	三条学講座⑥ 「ものづくりのまち三条のルーツを探る」	○	○				○	○	○	○	○	○	9月29日(火) 14:30～16:30 下田郷資料館	三条鍛冶道場事務局長から三条鍛冶の発祥、三条和釘の隆盛、鍛冶専門職人と三条金物商人などについての講義を受ける。その後、生涯学習課埋蔵文化財係から下田資料館2階に展示してある遺跡資料や出土品の説明を受け、石器時代からつながる三条のものづくりの歴史について学ぶ。	
1007	三条学講座⑦ 「三条刃物について講義・実演」	○	○				○	○	○	○	○	○	10月20日(火) 14:30～16:30 三条鍛冶道場	鍛冶の歴史や鉄と鋼の違い、刃物づくりの工程、三条の刃物産業の現状や若手職人の育成等について、名工鍛冶職人の講義を聞く。その後、体験場で包丁づくりの工程である、地金の鉄に鋼を接合する「鍛接」等普段は見ることのできない迫力ある名人技を参観する。	
1008	和釘づくり学習	○	○			小学校・大崎学園(前期)児童、学年・学級担任	○ 引率等での参加を研修としたい場合						6月～12月(予定) 各校1回 三条鍛冶道場 及び まちやま内の鍛冶ミュージアム	①まちやま内の鍛冶ミュージアムで和釘・刃物・金物の歴史を学ぶ。(生涯学習課職員による講義) ②三条鍛冶道場で、「階折釘」等の和釘を実際につくる体験をしたりする。 ※①講義と②体験を両方行い、三条の金物等の歴史を学び、職人技を実感する。	
1009	小刀学習	○	○				○ 引率等での参加を研修としたい場合						6月～12月(予定) 各校1～2回 各学校	三条の刃物や金物の歴史について知り、切り出し小刀の正しい使い方を学ぶ。小刀実習は、「鉛筆削り、竹とんぼづくり、竹箸づくり」から各学校で一つを選び体験する。 ※指導は、三条市シルバー人材センターによる委託事業	
1010	包丁研ぎ学習	○	○			中学校・大崎学園(後期)生徒、担当者	○ 引率等での参加を研修としたい場合						6月～12月(予定) 各校1回～2回 各学校	包丁の種類や正しい研ぎ方を学び、中砥石を使って包丁研ぎを体験する。 ※使用した砥石は生徒へのプレゼントとなる。家庭で包丁研ぎに活用してもらおう。 ※使用する包丁は、家庭の物を使用する場合は、生徒が持ち運ばないように行う。 ※指導は三条市シルバー人材センターによる委託事業	
1011	木工用工具学習	○	○				○ 引率等での参加を研修としたい場合						5月下旬～12月(予定) 各校1回 各学校	のこぎり、かんなど木工用工具の正しい使い方を学習し、木材を切る・削る等の体験をする。三条の職人技を実感する ※指導は、三条市建築組合による委託事業	

Ⅳ 科学教育推進事業

	研修・講座名	教員等育成指標					対象						期日・場所	内 容
		教員としての素養	学習指導	生徒指導	キャリア教育・総合的な学習の時間	ICT活用	概要	校長	教頭・副校長	教務・主幹	各種主任	教諭等	指導員・教員・事務職員等	(市職等)その他
科学教室	1101	子どもの科学教室「生物教室」	○	○			児童生徒30名 活動支援者5名					○ 活動支援者として参画し、研修としたい場合	5月30日(土) 大崎山公園	～大崎山の生きものをさぐる～ 事象に直接触れる活動を通して自然認識と科学的な見方・考え方を育てる。 活動支援を通して適切な支援方法と教材の特性を研修する。
科学教室	1102	子どもの科学教室「物理教室」	○	○			児童生徒30名 活動支援者5名					○ 活動支援者として参画し、研修としたい場合	7月4日(土) 科学教育センター	～電気と磁石のひみつをさぐる～ 事象に直接触れる活動を通して自然認識と科学的な見方・考え方を育てる。 活動支援を通して適切な支援方法と教材の特性を研修する。
科学教室	1103	子どもの科学教室「地学教室」	○	○			児童生徒30名 活動支援者5名					○ 活動支援者として参画し、研修としたい場合	10月3日(土) 寺泊・出雲崎方面	～寺泊と出雲崎の大地をさぐる～ 事象に直接触れる活動を通して自然認識と科学的な見方・考え方を育てる。 活動支援を通して適切な支援方法と教材の特性を研修する。
科学教室	1104	子どもの科学教室「星空教室」	○	○			児童生徒30名 活動支援者5名					○ 活動支援者として参画し、研修としたい場合	10月19日(木) しらすぎ荘 ※予備日20日(金)	～秋の星空をさぐる～ 事象に直接触れる活動を通して自然認識と科学的な見方・考え方を育てる。 活動支援を通して適切な支援方法と教材の特性を研修する。
科学教室	1105	子どもの科学教室「化学教室」	○	○			児童生徒30名 活動支援者5名					○ 活動支援者として参画し、研修としたい場合	11月7日(土) 科学教育センター	～燃える現象をさぐる～ 事象に直接触れる活動を通して自然認識と科学的な見方・考え方を育てる。 活動支援を通して適切な支援方法と教材の特性を研修する。
科学・ 模型工作 教室	1106	第1回 科学・模型工作教室	○	○			児童生徒40名 活動支援者8名					○ 活動支援者として参画し、研修としたい場合	6月13日(土) 科学教育センター	科学・模型工作の活動を通して、科学的なものの見方と考え方で製作活動に取り組む態度を育てる。 もの作りを通して、発想豊かに、自分らしさを表現する感性を育てる。 活動支援を通して適切な支援方法と教材の特性を研修する。
科学・ 模型工作 教室	1107	第2回 科学・模型工作教室	○	○			児童生徒40名 活動支援者8名					○ 活動支援者として参画し、研修としたい場合	7月25日(土) 科学教育センター	
科学・ 模型工作 教室	1108	第3回 科学・模型工作教室	○	○			児童生徒40名 活動支援者8名					○ 活動支援者として参画し、研修としたい場合	8月29日(土) 科学教育センター	
科学・ 模型工作 教室	1109	第4回 科学・模型工作教室	○	○			児童生徒40名 活動支援者8名					○ 活動支援者として参画し、研修としたい場合	9月26日(土) 科学教育センター	
科学・ 模型工作 教室	1110	第5回 科学・模型工作教室	○	○			児童生徒40名 活動支援者8名					○ 活動支援者として参画し、研修としたい場合	11月28日(土) 科学教育センター	
科学・ 模型工作 教室	1111	第6回 科学・模型工作教室	○	○			児童生徒40名 活動支援者8名					○ 活動支援者として参画し、研修としたい場合	12月12日(土) 科学教育センター	
科学・ 模型工作 教室	1112	第21回 わくわく科学フェスティバル	○	○			児童・生徒・一般600名 指導者・活動支援者110名					○ 指導者・活動支援者として参画し、研修としたい場合	8月6日(木) 三条市体育文化会館	自然の不思議に直接ふれ、科学実験や工作等を通して身近な自然事象や科学技術に興味・関心に向けて、好奇心や探究心を高める体験を、広く児童生徒に提供する。 指導や支援を通して適切な支援方法と教材の特性を研修する。
科学 ゼミナール	1113	第21回 科学ゼミナール	○	○			第一中学校生徒 第三中学校生徒 栄中学校生徒					○ 指導者・活動支援者として参画し、研修としたい場合	10月7日(水) 栄中学校 10月8日(木) 第一中学校、第三中学校	先進的な科学技術に関する講演会を通して、広く科学的な素養を身に付ける。また、専門家の生き方にも触れ、自分の将来や生き方について考える一助とする。 科学に関する研究開発で社会に貢献する人の生き方や考え方にふれ、科学教育・キャリア教育について研修する。